

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が実践できる理念を考え、ミーティング時はレジュメにプリントし、理念にこめられた意味を繰り返し確認しあうことで実践につなげられるようにしている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	山王神社の手作り市・地域の地藏盆や餅つき大会への参加などを通じて交流していたが、現在はコロナウイルス感染対策のため、小学生の下校見守り隊に職員が参加するのみ	地域とのつながりは大切と思われるので、今は細々でもよいからつながってほしい。		接触制限と緩和を事業所判断に委ねられている中で接点を持つことは難しく、その中でできる範囲のお付き合いをされる姿勢がうかがえる。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	奇数月に年6回開催し、地域関係者、家族と情報交換・質疑応答などを行いサービス向上に繋げていたが、現在は、口頭による意見聴取を議事録に記入し、メンバーに送付して内容を伝達している	議事録はいただいているし、意見を求められてもいるが、双方向に話を深めるというには課題が残ると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録は、管理者またはリーダーが直接役所に届けている。以前のように行政主体の研修には参加できていない。	以前は行政発信の研修もあったが、現在は行政の希望を包括に丸投げしている感が否めない、市町村との連携が機能しているとは言えないと思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の研修に参加した職員が、ミーティングで説明学ぶ。言葉による拘束もしないように指導。玄関は夜間のみ防犯のために施錠しているが、それ以外はいつでも外に出られるようになっている		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洛和会全体での虐待に関する研修で学び、職員同士も見過ごすことのないように一人ひとりが自覚を持つと共に、お互いに意識して声がけしている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見人制度を活用している入居者あり。相談のあった方に対しては、制度の概要説明を行い資料をお渡しするようにしている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時、改定時に説明を行っている。不明点などがあればいつでもお問い合わせいただくようお願いし理解・納得いただけるよう対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族アンケートや意見ボックスの設置等で意見を聞く機会を設けている。ご家族様アンケート結果の集計、課題や改善策を外部やご家族様にも報告し運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ユニット毎のミーティング以外にも、日頃から意見や提案を聞く機会をもつことで、職員からも意見が上がるなど、全職員参加型の運営に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の面談を設け、目標・課題について話し合い確認。また、普段から職員の良いと感じた点を言葉にして伝えることで、各自が自発的に意欲を持って働く環境整備に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内のキャリアパス制度により各自が自分の力量を把握し、それをもとに自分に必要と思われる研修に参加できるようにしている。また、本人の希望で認知症介護実践者研修など外部の研修にも参加してもらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内のオンライン交流会への参加。また、介護支援専門員更新研修などを通じて知り合った方と研修終了後も連絡を取り合うなど交流を続けている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の方の「できること」「できること探し」を重視し、グループホームにおける生活の主体は入居者であることを念頭において共に支えあっている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	知人やご友人の方々が面会に来られたこともあったが、現在は、主に電話の取り次ぎ。また、外出制限前は、家族と美容室や墓参りに行く際に、外出までの準備などを支援していた。	面会ができるようになっただけでもありがたいが、外出制限が早く解除されると良いと思う。		ご利用者の人生、生活背景を理解し、ご利用者やご友人との関係の継続ができるよう配慮がなされている。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	センター方式を活用し、ご本人から見えている世界、感じて折られる思いを受け止めることを通じて本人本位のケアの提供に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画を作成するにあたって本人、家族、主治医、看護師と話し合い、その内容を文書化。介護記録・アセスメントとこの文書をもとに本人の生活の質向上のために必要な介護計画を作成している。	職員一丸となって、ケアの方向性を共有し、PCDA サイクルでマネジメントされている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヵ月もしくは6ヵ月ごとに記録・職員の意見を元にモニタリングを行い、ケアプランの見直しを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間の経過と共に重度化の進む入居者に必要な福祉用具やケアについての情報などを本人・家族に伝え、ニーズに沿ったサービスの提供に努めている。	個々の状況に応じたケア、資源の提供がなされている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方10名以上のボランティア登録があり、定期的に歌や踊りを披露してもらっていたが、現在はコロナウイルス感染対策のため、ボランティアの受け入れを自粛中。	外部の介入には、まだ慎重にならざるを得ないと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の意向を尊重し、適切な医療を受けられるよう支援している。月に2回往診があり、往診時以外にも必要な時に連絡が取れる体制になっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院関係者と状態確認の連絡を取り合うことで、早期に退院してもらい対応できるようにしている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に看取り指針を説明、条件が整えば可能であることをお伝えしている。看取りの際にご家族の要望を受け往診専門の医師を紹介するなど、安心して最期を迎えられる態勢を整えられるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員、2年に一度救急救命講習を受け、事故発生に備えている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防訓練は2ヶ月に1回実施。消防署の指導の下で年2回避難訓練を実施し、コロナ前は地域の自主防災会・消防分団の方にも消防訓練に参加していただいていた。	内部訓練はもちろんですが、有事には地域との連携が欠かせないので、参集が難しければ書面等の共有だけでもできるたら良いと思う。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要以上に認知症であることにとらわれることなく、人生の先輩である入居者の人格を尊重した丁寧な対応を心がけている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	決まったタイムスケジュールは設けず、入居者の希望や状態を最優先に考え、本人のペースを大切に支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	最近まで、法人のコロナ対策のため、利用者の調理への参加は見合わせていた。旬のものや季節のメニューに配慮し、変化をつけながら食事を楽しんでもらっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自分で水分を飲めない方、少ない方に関しては水分チェック表を使用し、水分量が確保できるようにしている。食事量が少ない時は、時間をずらしたりお好きな物や食べやすいものを提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後に実施している。衛生士や歯科医と協力し、ケアの方法等アドバイスや指示をもらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の排泄パターンを把握し、羞恥心に配慮しながら言葉かけを行うことで入居者が不快な思いを極力しないで済むように努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日入浴はできる。入浴剤やゆず風呂も取り入れ入浴を楽しめるよう工夫している。随時、足浴も行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の休息パターンやスタイルを尊重している。冬場など乾燥しやすい時期は加湿にも気を配り、乾燥を防いで快適に過ごせることができるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に新しい情報が見られるように薬の説明書をファイリングしている。変更があれば、投薬内容の変更について受診結果報告書を作成し、情報共有して適切に服薬支援できるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌の好きな方にはCDやDVDを用意したり、家事が得意な方には食器拭き、洗濯物たたみをしていただいている。	色々と考えていただきありがたい。		個々のストレングスを生かせるよう配慮されている。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人のコロナ対策により外出はできないが、ゴミ捨てや新聞取りに外玄関へ行き、駐車場で外の空気を吸ってもらっている。	コロナで無理と思うが、近くの公園や神社など緑のある場所に連れて行ってあげれば良いのと思う。		外出制限をしく中では難しいところだと思うので、できる範囲で外気に触れる工夫ができれば良いと思う。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	財布の自己管理が困難なため、お金の管理は職員が行っている。また、コロナ対策のため、利用者と同じ物に行けていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が希望されれば、いつでも電話することができるようにしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「本当の家ではないけれども、ここならいてもいい」そう入居者が思えるような居心地の良さを感ぜられる空間作りを目指している。季節の飾り物や生花など季節感を感じられ、そこから自然と会話が生まれる設え作りに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人本位の考えで、その人らしさが保てるように支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族からの情報収集やセンター方式を活用し、今までの生活歴などを把握し馴染みの暮らしに近づけるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の記録を活用し、カンファレンスを実施しながら、一人一人の現状の把握に努めている。できていることだけを継続するのではなく、新しく出来ることも本人と一緒に模索している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後のコーヒーや、入居者のペースに合わせた時間での食事提供など対応している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室には、写真や棚など使い慣れた物を持ち込み、家族と入居者で過ごしやすさも考え配置している。現在は全員がベッドを設置しているが、布団敷きの対応も可能。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣の散歩や買い物に出かけたり、墓参りや結婚式、地域の地藏盆などにも参加していたが、現在はコロナ感染対策のため自粛中。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の目線に合わせ、リビングに時計や日めくりカレンダーを設置し、日時がわかるようにしている。洗濯物が乾くと、自発的にたたんでくれる入居者あり。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事などで役割を持ったり、少人数でのレクに参加してもらい、他入居者や職員と関われる機会を多く持てるようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ対策のため、外出自粛中。外部からの来訪者もない為、施設職員と医療関係者とは関わっていない。	地域の屋外活動があれば、今後は参加を検討されても良いと思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ対策の為、地域の人との交流機会はないが、安心して過ごせるよう支援している。	コロナで仕方ないが、臨機応変に対応できるようになってほしい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の思いを理解し、安心できているかを適宜モニタリングしながら、自己実現できるケアを考えていただきたいと思う。